

***** 佛事の常識・非常識 *****

Q:身内が亡くなって四十九日がありますが、七五三はしてもいいですか？A:詳しくは神社へ

七五三は、子どもの成長を祝って、男子3歳・5歳、女子3歳・7歳の11月15日に、神社にお参りする行事です。いわゆる七五三のお祝いです。ところがその儀式が、たまたま身内を亡くした喪の期間と重なった場合、どうしたらよいかというご相談です。そもそもこの問題の底に、神道で人間の死を気枯れ(けがれ)＝死の穢れとして受けとめることから起きていることを知って頂きたいと思います。不老長寿・常若の思想が神道に貫かれるが故に、どうしても死は排除されるのです。でも仏教では死を穢れとはしませんから、こんな問題は起こりようがありません。喪の期間も50日とする神社や1年とする神社があり、祭神によって違いがあるようなので、詳しいことはお参りする神社に確認することをお勧めします。それと同時に自分は氏子として生きるのか仏教徒として生きるのかも考えてみて下さい。

***** ハッピープレゼントクイズ *****

クイズに答えて景品をゲットしよう！！

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

徳成寺の^{さんごう}山号は、どれでしょうか？下の中から選びなさい。

- ①高野山 ②富士山 ③^{だいらさん}大利山

正しいと思うものの番号と、住所・氏名をハガキかfaxで徳成寺まで送って下さい。
〒760-0017 高松市番町2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係まで
ふるってご応募下さい。11/22締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせていただきます。

先月の答え、お釈迦様の足裏は③の千幅輪相でした。解説は寺報「野人」をご覧ください。

***** 坊守の月イチフログ *****

着物女子

「手芸用に使ってもらって下さい」と着物を数枚と履物を頂戴しました。サイズが合えば全然オッケー、まだまだ着られる着物です。着物を八つ裂きにするなんて勿体ないので、まずは友達の娘さんに声をかけてみました。大学を卒業してこの春から社会人になったばかりの着物好きの女の子です。

預かった着物は落ち着いた年齢層のものでしたが、20代前半の女の子が袖を通すと、着物が若返ったように見えます。お若い方は身体の内側からきれいなオーラが出ているので、羽織るものが派手だろうがお地味だろうが何でもドンと来い！です。とってもかわいらしい着物女子の出来上がりです。

「これ、かぶってもいいですか？」と、バックの中からそっと出してきたのはかわいいベレー帽。「いいよ、いいよ、かわいいよ！」栗色の髪にモカ茶のベレー帽がこれまたよくお似合いでかわいらしい。本堂の前で写真をパチリ！



@かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡を下さい。

徳成寺ホームページ：http://www.tokujoji.com/